

組込みシステム開発技術研究会 2012 年度事業報告

1. 技術交流会

毎月一回、定例会として開催。内容は、①話題提供（各社の事例発表）②共同研究・開発について（自由討論）にわかれている。

(1) 第 146 回技術交流会

2012 年 4 月 25 日（水）18:30～20:30 場所：豊橋商工会議所 参加者：21 名
「ヤマハ発動機における、無人車両のモデルベース開発プロセスの紹介」
ヤマハ発動機 藤井北斗氏

(2) 第 147 回技術交流会

2012 年 5 月 23 日（水）17:00～18:30 場所：ウインクあいち 参加者：20 名
「組込みシステム開発におけるトレーサビリティ管理について」
名古屋大学 高田広章氏

(3) 第 148 回技術交流会

2012 年 6 月 20 日（水）18:30～21:00 場所：豊橋商工会議所 参加者：15 名
「HAZOP」
名古屋市工業研究所 小川清氏

(4) 第 149 回技術交流会

2012 年 7 月 19 日（木）18:30～21:00 場所：ウインクあいち 参加者：15 名
「開発文書品質の研究と人材養成への応用」
名古屋大学 山本雅基氏

(5) 第 150 回技術交流会

2012 年 8 月 21 日（火）18:30～21:00 場所：ウインクあいち 参加者：15 名
「追跡する AR.Drone と逃走する Android ラジコンを作ろう！」
ヴィッツ 松井康治郎氏 紅谷明宏氏 櫻庭孝弘氏 後藤孝一氏

(6) 第 151 回技術交流会

2012 年 9 月 24 日（月）18:30～21:00 場所：安保ホール 参加者：13 名
「CAN データに基づく車載制御システムの障害診断手法」
豊田中央研究所 佐藤守一氏

(7) 第 152 回技術交流会

2012 年 10 月 24 日（水）18:30～21:00 場所：浜松アクトタワー 参加者：15 名
「東京電力福島原発事故の本質」
竹内康人氏（個人会員）山口栄一氏（同志社大学）

(8) 第 153 回技術交流会

2012 年 11 月 22 日 (木) 18:30~21:00 場所：ウイंकあいち 参加者：17 名
「自動車用機能安全」
デンソー 大楠達郎氏

(9) 第 154 回技術交流会

2013 年 1 月 22 日 (火) 18:30~21:00 場所：ウイंकあいち 参加者：13 名
「つくばチャレンジへの取り組み」
アイシン精機 高柳渉氏 / アイシン・コムクルーズ 大門智博氏

(10) 第 155 回技術交流会

2013 年 2 月 22 日 (金) 18:30~21:00 場所：豊橋商工会議所 参加者：9 名
「弊社製品 XG シリーズの紹介とアプリケーション開発手法」
アルファプロジェクト 袴田祐幸氏

(11) 第 156 回技術交流会

2013 年 3 月 21 日 (木) 18:30~21:00 場所：ウイंकあいち 参加者：16 名
「C 言語の特徴（長所と短所）を再確認してみる、UML の特徴（長所と短所）を再確認して
みる」
アイシン精機 鈴木延保氏

2. 勉強会

今年度は未開催

3. 技術セミナー

(1) 第 16 回 CEST 技術セミナー (主催：CEST 協賛：ASIF)

2012 年 12 月 11 日 (火) 13:00~17:10 開催
場所：愛知県産業労働センター 参加者：63 名
「MATLAB(R)/Simulink(R)によるモデルベースデザイン
- Simulink モデルからの制御ソフト実装 -」
講師：高島博氏 (MathWorks Japan)
「MBD の現実と将来について」
講師：久保孝行氏 (アイシン・エイ・ダブリュ)
「モデル駆動開発とソフトウェアプロダクトライン」
講師：加藤滋郎氏 (デンソー)

4. 共催事業

(1) 第14回組込みシステム技術に関するサマーワークショップ

「世界をリードする技術者になるには?～グローバルオンリーワンへの道～」

期間：2012年8月30日(木)～31日(金)

場所：下呂温泉 水明館（岐阜県下呂市）

主催：組込みシステム技術に関するサマーワークショップ 実行委員会

共催：TOPPERSプロジェクト

組込みソフトウェア管理者・技術者育成研究会（SESSAME）

組込みシステム開発技術研究会（CEST）

5. 協賛・後援事業

今年度は未開催

6. 懇親会

(1) 第28回 2012年度総会後 2012年5月23日(水) 参加者：16名

(2) 第29回 第16回CEST技術セミナー後 2012年12月11日(火) 参加者：25名

7. その他

総会 / 2012年5月23日(水) / 1) 議事確認、2) 監査報告、3) 事務局問題、4) 事業計画